

新しい出発にあたって・・・

皆さん、「おかえりなさい」。新しい出発の時間になりました。今、皆さんは期待と不安のどちらが大きいでしょうか？そんな気持ちは皆さんだけではありません。誰もがそのような時、そのように思うものなのです。そんな時、私はいつもこのように思っています。



『昨日は終わったから過去はもう関係ない。未来はまだ来ていないのだから、今の自分にあるのは今日だけだ。とりあえず一歩前に踏み出してみよう』と。

よく人は『迷っています。悩んでいます。』というけれども、これは都合のいい言葉だなあと思います。なぜなら、『迷っている。悩んでいる』と言え、一歩踏み出さなくていいのです。人間どんなに迷って悩んで決めたことでも、「決めたこと」と「やめたこと」の差は大した差ではありません。大事なことを決めたのならば、とりあえず一歩前に踏み出してみましよう。

そもそも人が人生に立ちだかる壁を越えられないのは、その大きさや厳しさではありません。壁を越えられないのは、「自分が困難と向き合おうとしない」からです。なぜこうなってしまったのか、過去を悔やみ、これからどうなるのだろうと未来を気にすることに力を使ってしまって…。

でもよく考えてみてください。失敗したとしても、それは大したことではありません。失敗から学んでまた挑戦すればいいのです。人は失敗した時が終わりなのではありません。夢を持つことをあきらめ、努力することをやめた時が終わりなのです。

今日という新しい出発の日に、新たな夢や新たな目標に向けて一歩踏み出してみませんか。人は人生のすべてを一瞬で変えることはできませんが、人生の方向性は一瞬で変えることができます。皆さんのお父さんやお母さんが我が子の可能性を信じるように、魚住中学校も皆さんの夢や希望の芽を摘むことなく、皆さんの可能性を信じていきたい、そう考えています。

人生というのは、自分がこれから描こうとする夢の大きさに一致します。小さい夢しか描けない人は、その範囲の人生を歩んでいくことになります。人生で描く夢はできるだけ大きい方がいいです。皆さんが人生の大きな夢を描く礎を築くこと、そのことが私

たち魚住中学校の先生の役割だと思っています。

今年1年、皆さんが振り返って見た時、面白かったなあと思えるよう、私たちと一緒に前に進んでいきましょう。

今、自分が考えるべき方向性とは…

3年生の皆さん、もうカウントダウンがすでに始まっています。毎日がもう最後なのです。もう二度と同じ日々はありません。ゴールを見つめて、今何をすべきなのかを考え、前に進んでほしいです。

2年生の皆さんも同じです。「まだ時間はある。」ではありません。3年生はすぐに卒業していきます。それを真っ先に実感するのは「部活動」でしょう。夏の総体まであと何か月ですか？3年生の部活動引退後、君たちはまずそのことを1つ実感するでしょう。そのために今やらねばならないことは何か？（学年通信にも掲載されています）自分の事が今きちんとできていますか？挨拶、提出物など。2年生になれば、皆さんは「2つ」の事をしなければならないのです。それは「自分の事」と「後輩の事」です。今までは1年生で「自分の事」だけすれば良かったのですが、これからは「先輩」になります。その準備ができているでしょうか。まずは、先輩が引退する夏のゴールを見据え、今やるべきことを考えましょう。



2、3年生の皆さんはお世辞抜きで、本当に力がついていきます。勉強も部活動もよく頑張っています。自分ではまだまだ実感がわかないかもしれませんが、「自信」を持ってください。「きみたちはやれる！」私が保証します。

*There has never been any great work
which was accomplished without challenge!!*

「過程を大切にしていれば、おのずと『結果』はついてくる」

Uozumi Heros and Heroiens ever must win!

「前へ！ Go forward!!」

